せせらぎ通信

令和８年９月３０日 発行
【第　１５０　号】
国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所
子吉川出張所

畑中喜右衛門慰霊祭　～9月5日開催～



由利町吉沢地区の治水の恩人として現在に語り継がれている畑中喜右衛門の慰霊祭が、9月5日（命日：9月7日）に行われました。

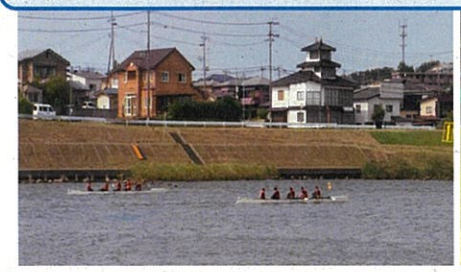
平成3年に畑中喜右衛門の碑の側に建立された碑には、下記のように記されています。

畑中喜右衛門碑

江戸時代明暦の頃（一六五五年頃）吉沢部落の人家は、わずか一二戸にすぎなかった
当時は洪水の度毎に川岸が侵食されて田地をせばめ、家屋敷等も危険にさらされていた
時の滝沢郷の名主、畑中喜右衛門（前郷）は、河川の改修を度々代官所に訴えた
しかし代官奥山源兵衛は、これを強訴として憎んで捕らえ、農民煽動の罪をきせ、万治元年（一六五八年）九月七日打ち首の刑に処した 処刑は、喜右衛門の希望により、川の見えるこの地「芋ケ台」で行われた
死に際して喜右衛門は、「我亡き後も、霊魂はここにとどまり、必ず川の流れを変えるであろう」と予言したという
その後豪雨襲来、濁流氾濫し、ごうごうと天地を裂くがごとき音がとどろき、ついに川の流れを変え、現在のようになったと伝えられている
それからは、吉沢の田地は広く美田となり今日の繁栄をみるようになった
貞享三年（一六八六年）吉沢部落民は喜右衛門の殉難の大志を追慕し、この処刑の地に碑を建立し毎年命日には御霊を慰めている
平成三年九月吉日



子吉川レガッタ2026（第47回市民ボート大会）　～9月6日～





『子吉川レガッタ2026』が子吉川ボート場で行われ、44クルーが出場しタイムを競いました。秋田河川国道事務所からも初めて参加しました。皆さん楽しそうな笑顔がとても素敵でした!!

令和8年熊本地震による断水地域への給水支援を実施



8月12日（水）～20日（木）までの9日間、給水支援TEC-FORCEに秋田河川国道事務所職員2名（うち子吉川出張所1名）が、第3陣として派遣されました。

－TEC-FORCEとは？－
（テック フォース）
国土交通省の緊急災害対策派遣隊を指す名称で、大規模災害時に、被災自治体を技術面から支援する専門部隊のことです。

◆インターネットで「雨量データ」や「水位データ」等を提供しています。
◇パソコンから→https://www.river.go.jp/
◇ スマホなど→『川の防災情報』で検索

◎ご意見・問い合わせ先 ⇒ 子吉川出張所『せせらぎ通信』担当
住所：由利本荘市石脇字田尻２９　　電話：０１８４－２２－６３６０
ホームページ：https://www.thr.mlit.go.jp/akita/branch_office/koyoshi/
または、「子吉川出張所」で検索